



「第66回わんこそば全日本大会」出場

連合花巻北上地協は2月11日（日・祝）花巻市文化会館で開催された「第66回わんこそば全日本大会」団体の部に出場致しました。

同大会は、3人1組の小学生の部（10組）、中学生以上の団体の部（40組）、個人の部（30人）の3部門に県内外から180人が出場。

毎回応募多数で抽選になるようですが、当地協は3回目となる出場で、今回は下記1チーム（3名）が出場し胃袋の限界に挑戦致しました。

高橋大地さん：岩手県交通労働組合北上支部

齋藤智哉さん：トヨタ紡織東北労働組合

高橋拓也さん：ケー・アイ・ケー労働組合



今年から団体の競技時間が1人5分から3分となりましたが、それぞれ52杯・38杯・55杯の合計145杯を食しました。

（大会では1玉10グラムに統一し、10杯でかけそば1杯分のです）

大健闘を見せるも、団体

の部1位は当チームの倍以上を食した「最速ファイターズ2024」（東京都）で307杯、2位は「信州蕎麦大盛愛好会」（長野県）296杯、3位は「小原建設」（一戸町）266杯と、入賞にはほど遠い食杯数ではありましたが、早く・多く食べる方を間近で拝見し、来年へのリベンジと結束、そして連合のPRにつながりました。

この大会の途中には、ラジオやテレビのアナウンサー対抗のアトラクションや芸能発表・温泉宿泊券などが当たる抽選会があり、見ていても楽しいイベントでした。

